

セラミック刃が食い込み削る 10倍耐久※1の「ボードヤスリ スーパーハード」 石膏ボードの超硬質化に対応

株式会社TJMデザイン(社長・田島庸助、本社・東京都板橋区)は、石膏ボードの切断面を仕上げる石膏ボード用ヤスリを6月1日から発売します。

商品名は「ボードヤスリ スーパーハード」で、180ミリと130ミリの2種類があり、180はメーカー希望小売価格6,300円(本体6,000円)、130は小売価格4,725円(本体4,500円)です。全国の金物店とホームセンターで販売します。



本製品は、品質を向上させた超硬質石膏ボード(吉野石膏のタイガースーパーハードなど)を切削するために開発したヤスリで、高硬度のボードに対応してヤスリの刃(山)の素材をファインセラミックにし、高硬度のボードに食い込みやすくする工夫をすることで、従来の鋼鉄製のヤスリ(通称:鬼目ヤスリ)に比べて10倍の耐久力※1を確保しました。

本製品の特長は次のとおりです。

■ヤスリ刃にファインセラミックを採用しました。

石膏ボードの硬質化に対応してファインセラミックをヤスリ刃に採用しました。セラミックは「超鋼」に匹敵する硬度です。従来の鋼鉄製鬼目やすりに比べて「10倍」※1の耐久性を確保しています。※1:鬼目ヤスリ175ミリとの比較、当社テスト。

スーパーハードと鉄製鬼目ヤスリの切削試験(同時での磨耗比較)

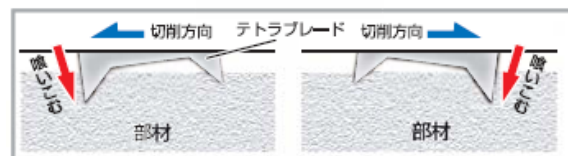


スーパーハード

鉄製鬼目ヤスリ

■刃が動いてボードに食い込む、「シャトル構造」を採用。

ファインセラミックの刃はスイングするかたちで本体に装着されています。ヤスリ本体を動かすと、行き手方向の刃がボードに深く食い込み切削します。上滑りしません。



戻す時も、刃は同様にスイングします。刃が駆動するため目づまりも防止します。当社テストでは、同構造によって切削量は2割増量、少ないストロークで確かな切削が可能です。刃がスイングするこの独自構造を当社は「シャトル構造」と呼びました。

■本体(180)120gの軽いボディで作業性アップ
 ヤスリ本体の重量は約120g、ボード工が使用するハーフサイズの鬼目ヤスリの3分の1の軽さです。ヤスリ本体が軽くなることで、押す・引くなどの作業性が向上します。

■握って引くことによく配慮したグリップ設計です。180はエラストマーを装着。疲れにくくしっかりと握りを実現。



※「タイガースーパーハード」は吉野石膏の登録商標です。

商品の仕様

ボードヤスリ スーパーハード180ミリ (写真下左)

表は荒目、裏は細目の二面ヤスリ/入隅目付(メタル)/力が入るエラストマーグリップ

ボードヤスリ スーパーハード130ミリ (写真下右)

細目セラミック刃 (片面)/二面入隅目付(メタル)/ステンレスフィン付

商品名	ボディ長	品番	メーカー希望小売価格	本体価格
ボードヤスリ スーパーハード180ミリ	180mm	TBY-SH180	6,300円	6,000円
ボードヤスリ スーパーハード130ミリ	130mm	TBY-SH130	4,725円	4,500円

